

Life isn't about
waiting for the storm to pass,
it's about learning to *dance*
in the *rain*.



HELLO *life*

Create the NEW PUBLIC

人が輝き働くための公共をつくる

HELLOlife VISION

誰もが自分らしい働き方・生き方を
実現できる社会をつくる。

COMPANY PROFILE

名 称	NPO法人HELLOlife		
設 立	平成20年12月25日		
役員構成	代表理事	塩山 諒	Ryo Shioyama
	理事	箭野美里	Misato Yano
		雑賀浩司	Hiroshi Saiga
	監事	烏野佳子	Yoshiko Karasuno
スタッフ数	42名		
業務内容	社会課題解決に向けた公共づくり事業		
所 在 地	〒 550-0004大阪府大阪市西区靱本町1-16-14		
アクセス	地下鉄四つ橋線または中央線「本町駅」 28番出口より徒歩5分		

Create the NEW PUBLIC

HELLOlifeは、わたしたちの暮らしの中に潜む「働く」ということにまつわる

さまざまな問題を事業を通じて解決し、

その解決戦術をシステムとして社会に構築することをめざす組織です。

今の自分の仕事や働き方・暮らしに不安を抱えている。

就 職 活 動 や キャリアアップ が う ま く い か な い 。

採用活動や組織づくりに苦戦している。

個人や企業、行政があたりまえに持っている課題や悩みに対して、

その想いに寄り添い、最適なビジョンと変革のためのプランをつくり実行します。

そして、わたしたちが目指すのは実行したプランを全国に波及させ、

就業・雇用・教育の社会システムとして構築することです。

人のしあわせを実現する社会の発展は、個人が輝き働くことが要だと考えます。

2008年、HELLOlifeの前身組織を設立し、就業や雇用・教育分野の施策に取り組んできました。

これまでもこれからもわたしたちは、ひとりの人生に向き合い、

あらゆるセクターの方々とともに一個人・一企業・一組織の課題解決にのぞみ、

これまでなかったモデルの実践と評価・普及をもって、個人が輝く公共の実現に寄与して参ります。

そして、HELLOlifeのビジョンである、

誰もが自分らしい働き方・生き方を実現できる社会をつくることをめざします。

個人が輝き働くための公共をつくる上で、わたしたちが基盤としている2つのポリシー。

このポリシーは、大阪本町に構える総合拠点「ハローライフ」を中心に、わたしたちが展開するすべての事業において基盤となっている信念であり、個人・企業・行政等のクライアントに期待され提供できる普遍的価値です。

1. ひとりの「人生」に向き合った価値を提供する。

わたしたちの仕事のフィールドは「働く」ことにまつわる就業・雇用等の領域ですが、「就職すること」「採用すること」への価値提供プロセスにおいて「その選択が、個人や企業の人生にとって最良かどうか」を最重要事項として扱います。個人がどのような人生を歩み、企業がどのような存在でありたいのか、ひとりの人間がよりよく生きるための本質に向き合い、その実現を阻んでいる課題に対し適切なビジョンとプランを示し実行します。

2. 時代のニーズに即した新しいソリューションの開拓者になる。

若者への住宅支援があたりまえになるかもしれない。新しい仕事をつくってもいい。企業が職業安定所をつくったっていい。お寺等の地域資源が人の就職をサポートしてもいい。「働くこと」にまつわるニーズや課題が複雑化し、人々が「ほんとうにいいもの」を探し求める中、就業システム・組織開発支援策の開発・価値拡充・刷新の可能性はとても大きいと感じています。人々の時代を生き抜く力を最大化できるよう、飽くなき挑戦を続け新しい公共をつくる開拓者になります。

個人・企業・行政がもつ課題に対し示すビジョン・プラン・マネジメント・評価・提言等、わたしたちの価値創造が行われる総合拠点が「ハローライフ」（大阪・本町）です。就業システム・組織開発支援等、ひとりの人生に向き合った課題解決プロセスを経て、個人が輝き働く公共づくり・既存施策の価値拡充・刷新を実現するための研究と実践を日々行っています。



MESSAGE

長年思い描いてきたことに挑戦できた1年

一つは、駅ナカに全国初の「ハローワークミニ！」を開設できたこと。
近畿日本鉄道様・奈良労働局様との協力により2024年4月に、
近鉄大和西大寺駅及び近鉄百貨店奈良店に新たな就業拠点として誕生させることができました。

駅ナカの「ハローワークミニ！」はテイクアウト専門のコーヒースタンドを併設し、
キャリアコンサルタント等の有資格者がコーヒーをドリップしながら仕事のお話をお話させていただく等、
物理的にも心理的にもアクセスしやすくなっています。
コーヒーの良い香りが漂うお店には毎日来てくださるお客さまもいらっしやり、
ハローワークミニ！の開設から1年で延べ2,000人ほどに利用いただくことができました。

もう一つは、
不登校児童生徒向け職場体験プログラム「はたらくフリースクール」を実施できたこと。
小学校4年生の不登校時期に「働きたい」と強く願っていた僕の原体験が、日本財団様や東急不動産株式会社
および東急不動産SCマネジメント（あべのキューズモール・もりのみやキューズモールBASE）様の協力によって
実現することができました。

朝起きて、行くところがある。
「おはようございます」と言える相手がいる。
自分がした仕事で、仲間やお客様に「ありがとう」と言ってもらえる。

そんな「はたらくこと」のシンプルな真理が、
とても大きな自信を与えてくれるかということを、私たちは身をもって知っています。

「自分は、社会でやっていけるのだろうか」という不安を、
「自分は、社会でやっていけるんだ」という自信に。

ご本人や保護者とともに悩み、歩んでいけるプロジェクトであれるよう、
今後たくさんの方のお力をいただきながら磨いていきたいと思います。

思い返せば、2013年に人が輝いて働ける社会を目指し立ち上げたハローライフ。
苦節11年。まだまだ確固たるモデルを確立できたわけでもないですが、
皆さんと前進できたこと、とても嬉しく思っています。

今後ともHELLOlifeのことを見守っていただけますと幸いです。

NPO法人HELLOlife
代表理事 塩山 諒



new! 一杯のコーヒーから始まるキャリアサポート

HELLOWORK mini!

ハローワークミニ! コーヒー & キャリアカウンセリング



Voice 利用者の声

さっき面接が終わったばかりです。うまくみせようと空回りして自信を失っていました。でもここで相談して、自分のこれまでの頑張りをあらためて言葉にしてもらえたことで、なんだか前を向けました。明日の面接は、自分らしく臨めるような気がします。

自分の話をきちんときいてくれて、急かさずに一緒に考えてくれる場所。こういうサービスが必要な人は、きっとたくさんいると思います。奈良県だけでなく、全国にもっと広がってほしい。

就職が決まったときは嬉しかったけど、不安が消えるわけじゃありませんでした。今も、ちょっとしたことで落ち込んだり迷ったりすることがあります。でも、ここにコーヒーを飲みながら気軽に話せる場所がある。だから「あと少し頑張ってみよう」と思えるんです。

近畿日本鉄道株式会社 様・株式会社近鉄百貨店 様・奈良労働局（ハローワーク奈良） 様の協力により開設した、就業支援拠点「ハローワークミニ!」は、
「駅ナカ拠点（大和西大寺駅）」と「駅チカ拠点（近鉄百貨店奈良店5階）」の2ヶ所で運営する就業支援拠点です。

働くことに悩みを抱えている方の就労に向けたさまざまな支援と
定期的なハローワーク奈良による出張相談が行われ、
ハローワークの就職支援と連携したサービスを提供しています。

駅や商業施設に開設され、テイクアウト専門のコーヒースタンドを併設するなど、
物理的にも心理的にも奈良県民がアクセスしやすく、
必要な人に必要な支援が届けられる仕組みとコンテンツにより、
奈良県民のより良いキャリア形成と奈良県の産業振興に寄与しています。



発展企画として、近鉄百貨店 奈良店とコラボし、館内の店舗求人 poster をポストカード型で紹介する「オリジナル求人票」を制作しました。店舗ごとの職場の魅力や、どのような人が活躍できるのかを採用担当者にヒアリングし、その内容をキャッチコピーやイラストでわかりやすく表現しています。制作したポストカードは、「ハローワークミニ!」の駅ナカ・駅チカ拠点に設置し、多くの方に手に取っていただくことができました。



HELLOWORK mini!

期間：2024.4.30～
テーマ：就労支援・キャリア支援拠点の社会実装、
公民連携の共創型プロジェクト、近鉄沿線の産業振興
パートナー：奈良労働局／近畿日本鉄道株式会社／株式会社近鉄百貨店



概要 OVERVIEW

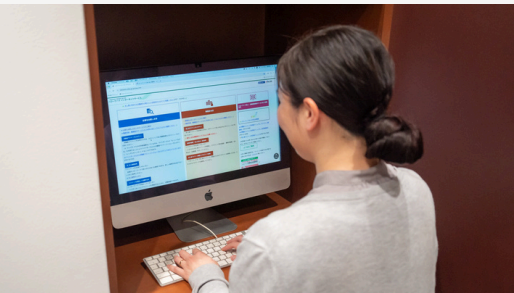
奈良労働局・近畿日本鉄道株式会社・株式会社近鉄百貨店の協力により、就業支援拠点「ハローワークミニ！」を近鉄大和西大寺駅と近鉄百貨店奈良店に開設しました。

「駅ナカ拠点（大和西大寺駅）」と「駅チカ拠点（近鉄百貨店奈良店5階）」2ヶ所で運営し、ハローワークの就職支援サービスや各種情報提供、就活準備支援を実施する若者サポートステーションと連携した支援を実施しています。駅や商業施設に開設され、テイクアウト専門のコーヒースタンドを併設するなど、物理的にも心理的にも奈良県民がアクセスしやすくなっています。必要な人に必要な支援が届けられる仕組みとコンテンツにより、奈良県民のより良いキャリア形成と奈良県の産業振興に寄与します。

また今後は近畿日本鉄道株式会社との協働により近鉄沿線の価値創造に寄与する沿線産業振興に寄与し、求職者マッチングに向けた施策を展開する予定です。

背景 BACKGROUND

奈良県内の若年無就業者数は7,300人（平成29年度就業構造基本調査）と推計され、人口に占める割合は2.8%で全国8位と高い水準にあり、支援を要する者が多数いる状況にあります。また、奈良県の15歳以上の就業者の県外就業率は、27.2%（令和2年国勢調査）で全国第3位であり、平成31年3月に卒業した奈良県内の新規学卒者の就職後3年以内離職率が全国平均値より高い状況にあるなど、15歳以上の就業者の安定した職業的自立を図り、早い段階からの職業意識の啓発やきめ細かな就業支援などを通じて就職促進及び早期離職の防止への取り組みが期待されています。



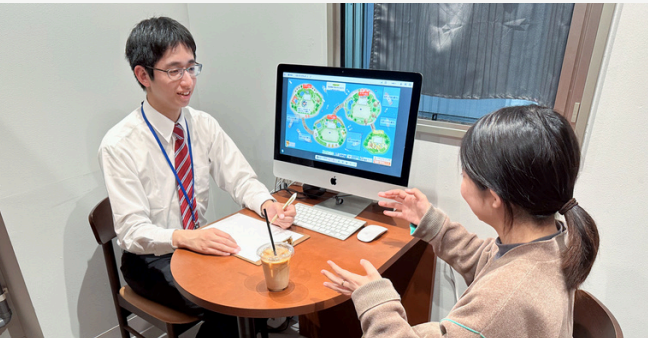
実施内容 SUPPORT MENU

- 【駅ナカ拠点】
- ・ドリンク（コーヒー/カフェオレ）の提供
 - ・スタッフによるキャリアカウンセリング
 - ・求人検索/適職診断の案内
 - ・ハローワーク職員との就職相談（対面/オンライン）

- 【駅チカ拠点】
- ・奈良若者サポートステーションによる就職活動への準備支援（キャリアカウンセリング、セミナー、職場見学/体験など）
 - ・地域とつながる仕組みづくりの一環としてイベントを開催



利用者エピソード



10代男性（通りすがりの利用→就職決定）

- ・面接の手応えを感じられなかった就活生、明日の面接に向けて「気軽に仕事に関する相談ができると聞いて」と来店。面接では思うように自分を表現できず、手応えを感じられなかった。キャリアカウンセリングを通じて、自身の強みを再確認し、面接での伝え方を整理。面接の不安や悩みを相談し、自信を持って次の一歩を踏み出せるようサポート。「自己肯定感が上がって自信が持てた！」と晴れやかな表情で退店。後日再び来店し、「次の面接では、その場で内定をもらえました！」と嬉しい報告をいただいた。

50代男性の例（初めてのハローワーク利用）

- ・長年勤務された会社を早期退職され、通りがかり来店された方。これまでハローワークを利用されたことはなく、ハローワーク職員とのオンライン相談を通じて「どのような相談ができるのか」が具体的に見え、その後の利用につながった。

コーヒースタンド利用者の声

- ・200円で1杯、1杯、ハンドドリップしてもらえるの！？美味しいコーヒーやわぁ！
- ・ここ来るとパワーがチャージされます！ここで出会える他のお客さんとの会話もとても楽しいです。

20代女性の例（ハローワーク / 奈良サポステ / ハローワークミニ！の並行利用）

- ・新卒で入社した会社を退職し、地元・奈良へ帰省。流れに身を任せるのではなく、一度立ち止まって就職活動に向き合おうと決意。そこで奈良若者サポートステーションやハローワークミニ！を紹介を受ける。現在は、キャリアカウンセリングを受けながら自己理解を深め、職場見学などの機会を活用しながら就職活動を進めている。

30代女性（求人検索の利用→就職決定）

- ・たまたま見かけ、「求人検索だけでもできるか」と訪問。その場でご案内したハローワーク職員による出張相談がきっかけでハローワークを利用、そのまま就職が決定。「検索だけで終わるところだったが就職相談を勧められて良かった」とコメントをいただいた。
- ・駅の近くにこうやってなんでも気軽に相談できる場所があるとありがたいです。また来ます。」

メディア掲載

2024年4月30日 テレビ放送：3件

- ・NHK奈良：【NHK関西NEWS】「気軽に立ち寄って/駅ナカで就職相談/奈良」
- ・テレビ大阪：【やさしいニュース】「奈良の駅ナカにカフェ気分で立ち寄れるハローワークが誕生/若者の利用促進めざして」
- ・読売テレビ：【す・またん！】

2024年5月30日 ラジオ放送：1件

- ・奈良新聞ポッドキャスト710（ナナイチゼロ）

2024年4月29日～2025年3月31日 新聞掲載：5件

- ・毎日新聞：「求職/気軽に駅ナカ相談」
- ・日本経済新聞：「奈良市の駅ナカに「ハローワーク」/NPOが全国初」
- ・読売新聞奈良支局：「就業相談一服しながら/ハローワークミニ！オープン！/近鉄大和西大寺駅/幅広い年代が利用」
- ・奈良新聞：「近鉄大和西大寺駅にハローワークミニ！/駅ナカでちょっと就活」
- ・朝日新聞：「就労相談/気軽にアクセス」

クリエイティブ

/ チラシ（A4）



/ スタンプカード



/ チラシ（A5）



ハローワークミニ！× 近鉄百貨店 奈良店



近鉄百貨店 奈良店と連携し、店舗ごとの求人情報を“ポストカード型求人票”としてデザイン・制作し、ハローワークミニ！の2拠点にて配布。目を引くデザインによって、多くの方に手に取っていただくことができました。

ハローワークミニ！ × 近畿日本鉄道 株式会社

/ 近鉄沿線 魅力向上プロジェクト

近鉄電車内の中吊り広告掲載のほか、
近鉄沿線の魅力を発信するWebサイトへ掲載いただいた。
「住ままち近鉄story」内にて「ハローワークミニ！」の紹介

【Webページ】
<https://www.kintetsu.co.jp/life/project/008.html>



new! WORK & FREE SCHOOL はたらく フリースクール



Voice 利用者の声

働く前に色々学んだ時間も楽しかったし、学校では教えてくれないことを先生じゃない人が教えてくれたこと・友達ができたことも嬉しかった。

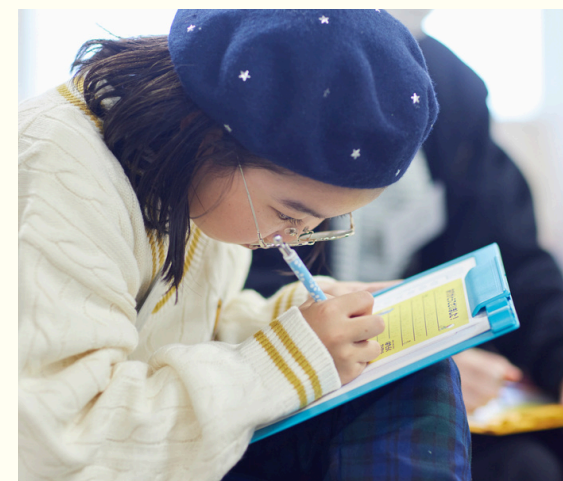
職場体験先の店長さんに褒められたことが嬉しかった。「接客向いてるね」と、お仕事で接客をやっている人に言ってもらえたのは自信がもてた!

不登校でも自分を認めてくれる人がいた、他者と関われた、何かの役に立てた…沢山の学びを得た息子は、どこかイキイキしています。子供たちの自己肯定感を上げるだけでなく、親にも元気や勇気を与えて頂きました。

東急不動産株式会社および東急不動産SCマネジメントのご協力、日本財団の助成を受けて、不登校児童・生徒向け、仕事体験ができるキャリア教育プログラム「はたらくフリースクール」を、2024年11月の1ヶ月間、あべのキューズモール及び、もりのみやキューズモールBASEにて実施しました。

本プログラムでは、小学4年生から中学3年生までの不登校・不登校傾向のある子どもたちを対象に実施しました。キューズモール館内での仕事体験に加えて、対話やふりかえりを通じて、自己理解や自己決定を深めるワークも行いました。

“働く”体験を通じて社会とつながり、自己効力感の獲得や興味・関心の明確化を図ることで、キャリア発達の初期段階を支援することを目的としたプログラムです。実際の企業・店舗を舞台に“働く”をリアルに体験する本プログラムは、学校以外の「新たな学びの選択肢」かつ「キャリア形成に資する教育的アプローチ」として、子どもたちの自信回復や社会・教育との再接続を後押しします。



はたらく フリースクール

期間 : 2024.11.04～11.29
テーマ : 不登校児童・生徒の支援、職場体験、キャリア教育プログラム
パートナー : 日本財団、東急不動産株式会社および東急不動産SCマネジメント

急募!

WORK & FREE SCHOOL

はたらく フリースクール

2024.11.4 - 29



概要

OVERVIEW

東急不動産株式会社および東急不動産SCマネジメントのご協力、日本財団の助成を受けて、不登校児童・生徒向け、仕事体験ができるキャリア教育プログラム「はたらくフリースクール」を、2024年11月の1ヶ月間、あべのキューズモール及び、もりのみやキューズモールBASEにて実施しました。

本プログラムの対象は、小学4年生から中学3年生までの不登校・不登校傾向のある子どもたちです。キューズモール館内での仕事体験に加えて、対話やふりかえりを通じて、自己理解や自己決定を深めるワークも行いました。

背景

BACKGROUND

文部科学省は、不登校児童生徒への支援の方向性として、「社会的自立に向けて、進路の選択肢を広げる支援が重要であること」、また「児童生徒が自らの進路を主体的に捉え、社会的に自立することを目指す必要があること」を示しています（※1）。さらに、教育基本法では、義務教育の目的として「社会において自立的に生きる基礎を培うこと」が明記されています。しかしながら、令和4年度には全国で約30万人の児童生徒が不登校とされており（※2）、学校という場だけでなく、子どもたち一人ひとりに応じた「多様な学び」と「将来につながる選択肢」を保障することが、喫緊の課題となっています。

※1)令和元年「不登校児童生徒への支援の在り方について（通知）」/文部科学省

※2)令和4年度 児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査結果の概要 / 文部科学省



実施内容

SUPPORT MENU

あべのキューズモール・もりのみやキューズモールBASEを舞台に仕事体験のできるキャリア教育プログラムを実施。

＜実施場所＞
あべのキューズモール・もりのみやキューズモールBASE

＜実施期間＞
2024年11月4日～11月29日

＜対象＞
不登校・不登校傾向のある小学4年生～中学3年生の児童・生徒

＜参加料金＞ 無料

＜参加者数＞83名（事前辞退者 22名、募集人数 100名 申込者数 105名）



利用者の声

/ 児童・生徒の声



- いろんな考えや価値観を持った仲間や大人と出会えたりお話ができよかった！
- 働かって想像していたよりもずっと難しかったけど、家でゲームしてる1時間よりお仕事やってる3時間の方があっという間だった。
- 普段、家に引きこもっていて、人と話さないからグループワークとか、職場体験で働く人と話すのを緊張しながらも頑張れた。

- いつもイメージして挑戦することをやめていたけど、何事も経験してみないとわからないと思った。
- 職場体験で実際に働いている大人に褒められたり、お客さんからお礼を言ってもらえて嬉しかった。
- 職場体験で失敗してしまったことがあったけど、後から考えてみると失敗なんて怖くないと感じられた。

/ 保護者の声

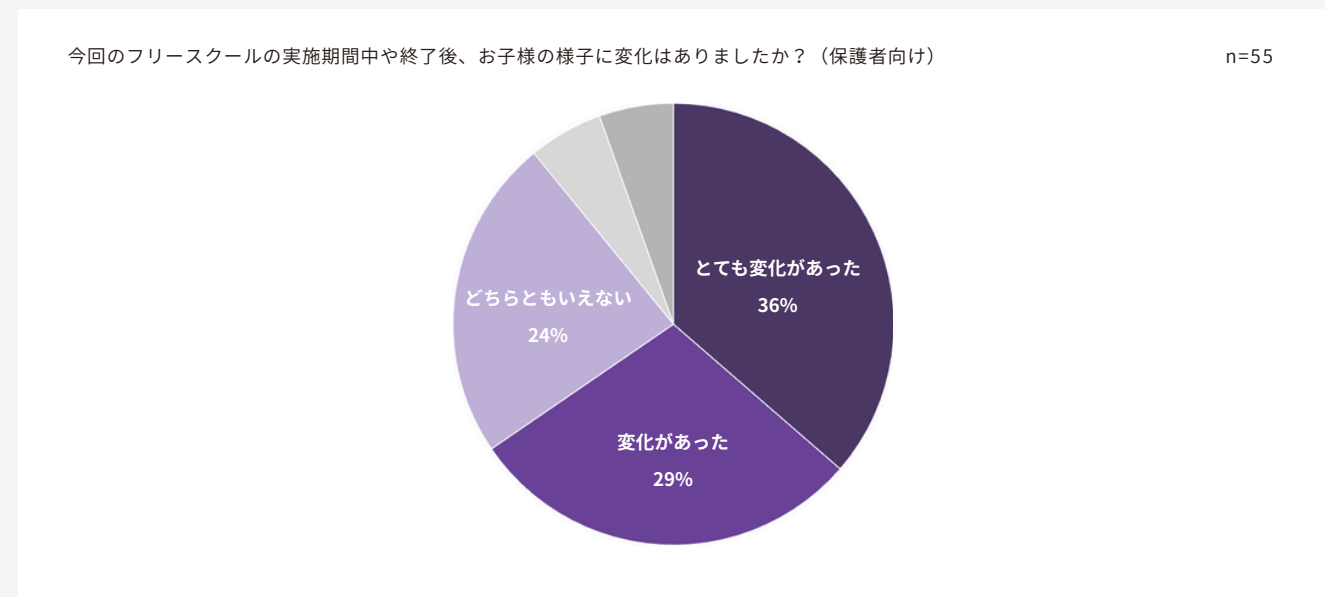
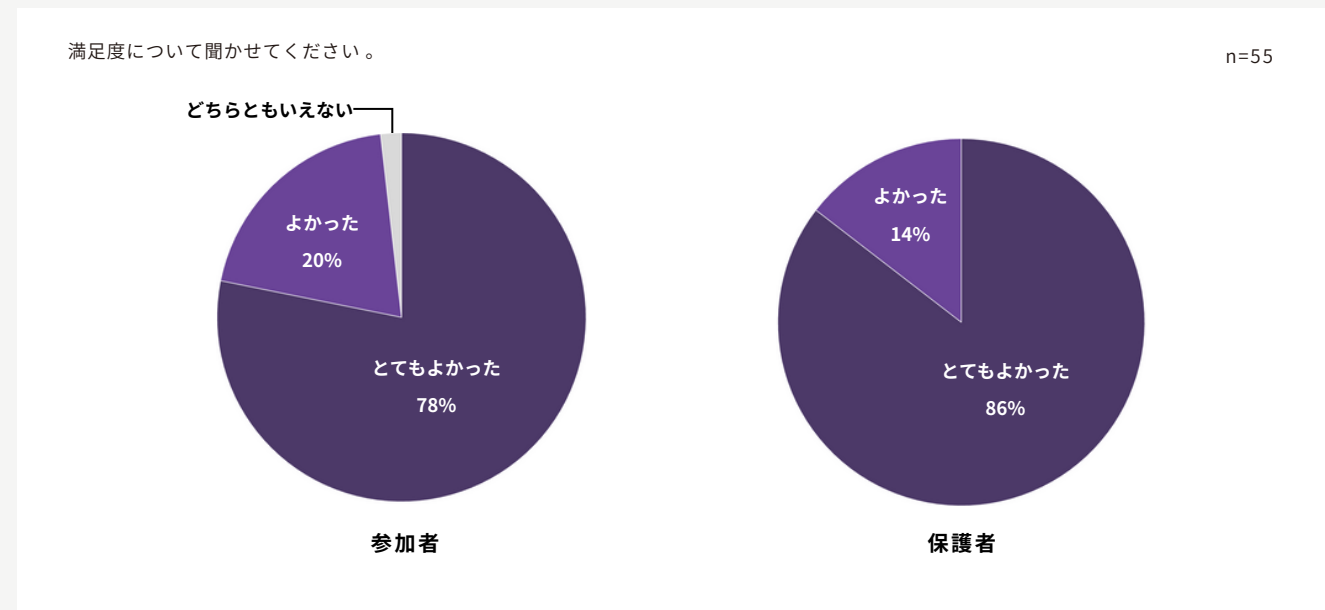
- 普段ほとんど外出できない子供が、全日程参加できたことに驚きます。将来のことを一番心配しているのは子供自身なので、実際に働きお給料が貰えた経験は、大きな動機付けになりました。
- 習い事やイベントの直前には、不安が勝ち「行きたくない」と言うことが多かったですが、今回の期間は一度も無く、その日の事を自ら話してくれました。

- 不登校でも自分を認めてくれる人がいた、他者と関われた、何かの役に立てた…沢山の学びを得た息子は、どこかイキイキしています。子供たちの自己肯定感を上げるだけでなく、親にも元気や勇気を与えて頂きました。
- はたらくフリースクールで、発表できたりお友達もできたことから、少し学校にいけるかも！と思えたそうです。

結果のサマリー

/ 参加後の満足度

参加者の98%、保護者の100%が「とてもよかった or よかった」という結果になった。また、保護者の約65%が子どもたちの変化を感じたと回答した。



受け入れテナント様の声

- 参加した全員が、真面目にかつ意欲的に取り組んでくれました。子供たちとの作業を通じて、わかりやすく伝える方法・難しく感じる作業等、自分たちの仕事を改めて見直す機会になりました。
- “不登校”という言葉に受け入れ側の私たちも緊張していましたが、しっかりとコミュニケーションをとる事ができました。
- 帰り際に「将来このお店で働きたい」と言ってもらえて、受け入れさせていただけて良かったなと感じました。

クリエイティブ

/ チラシ



/ Webサイト <https://hataraku-freeschool.jp/home/>



/ 求人票 キューズモール内で体験できる業務をもとに、子供たちの心がおどるような表現でユニークな「求人票」を作成しました。



メディア掲載

- 2024年10月1日掲載／読売新聞「商業施設でフリースクール 不登校の子に職業体験を」
- 2024年12月2日掲載／日本経済新聞（風紋）「不登校の子どもに仕事体験 社会とのつながり感じて」

ハート回復ルーム

期間：2023.2.15～2025.3.31
テーマ：従業員向けの心のメンテナンス・カウンセリング機会の創出、
キャリアサポート、ES向上施策
パートナー：三井不動産商業マネジメント株式会社



概要 OVERVIEW

三井不動産商業マネジメント株式会社が運営する、「ららぽーと」「ラゾーナ」「ダイバーシティ」等の商業施設で働く従業員向けに実施された施策。漠然とした将来への不安、対人関係、内面や性格、キャリア、両立、恋人との関係、お金、人生…等の様々な悩みについて、多様な相談員に1対1で無料で相談できるサービスです。

キャリアカウンセラーや、公認心理師をはじめとする各分野で専門性に長けた相談員に話をしたり、相談ができる機会を提供することで、従業員が抱える課題の深刻化を未然に防ぎ、一人ひとりが健康的な心で自分らしく働き、生きられるようサポートすることを目的に企画を設計・実施しました。本施策は2024年度で2年目を迎えました。



背景 BACKGROUND

「ららぽーと」等の商業施設で働く約6万人の従業員向けのアンケートを実施したところ、【働く上で、重要視したいこと】の項目で“人間関係”が1位の結果となりました。このことから、従業員が職場で感じている人間関係の悩みや、キャリアの相談等…心のメンテナンスや相談ができる機会に気軽にアクセスできるような施策が必要ではないかという仮説を立て、企画を推進しました。
2023年度は期間限定の実施となりましたが、2024年度は恒常的に実施できるようオンラインでは2024年8月～2025年2月末まで毎月実施しました。



実施内容 SUPPORT MENU

相談者と相談員の1対1での面談形式にて実施。

＜実施場所＞
・関西会場@ららぽーとEXPOCITY
・関東会場@ラゾーナ川崎プラザ
・オンライン@zoom

＜実施期間＞
@オンライン／2024年8月～2025年2月末
@関西／2025年2月19日（水）、20日（木）、21日（金）
@関東／2025年2月26日（水）、27日（木）、28日（金）

＜参加料金＞ 無料



/ 対象

ららぽーと各施設/ラゾーナ川崎プラザ/ダイバーシティ東京 プラザ/ビビット南船橋/テラスTOKYO-BAYで勤務する従業員

/ 相談員



キャリアコンサルタント
白水 崇真子 さん



公認心理師
広野 ゆい さん



心理／恋愛カウンセラー
Kasumi さん



僧侶
若林 唯人さん

…など、公認心理師／キャリアカウンセラー／日本メンタルヘルス協会公認心理カウンセラー／恋愛カウンセラー／アンガーマネジメント・コンサルタント／キャリアカウンセラー／ファイナンシャルプランナー／気持ちをアゲてくれるお話し上手なギャル／人生の山も谷も全て受け止めてくお坊さん など様々な分野の知見を持ち、悩みに寄り添う相談員

ラジオ企画

／ららぽーと・ラゾーナ川崎プラザ・ダイバーシティ東京プラザで働くスタッフ限定ラジオ『pecoのなんでも相談ルーム』

著名人へお悩み相談のできるラジオ企画。ラジオパーソナリティにタレント・ファッションプロデューサーのpecoさんをお迎えし、最近嬉しかったこと、モヤッとしたこと、悩んでいること、褒めてほしいこと…など、様々な「誰かにちょっと聞いて欲しい話」をお便りで募集。pecoさんにお便りについてコメントをいただく企画。

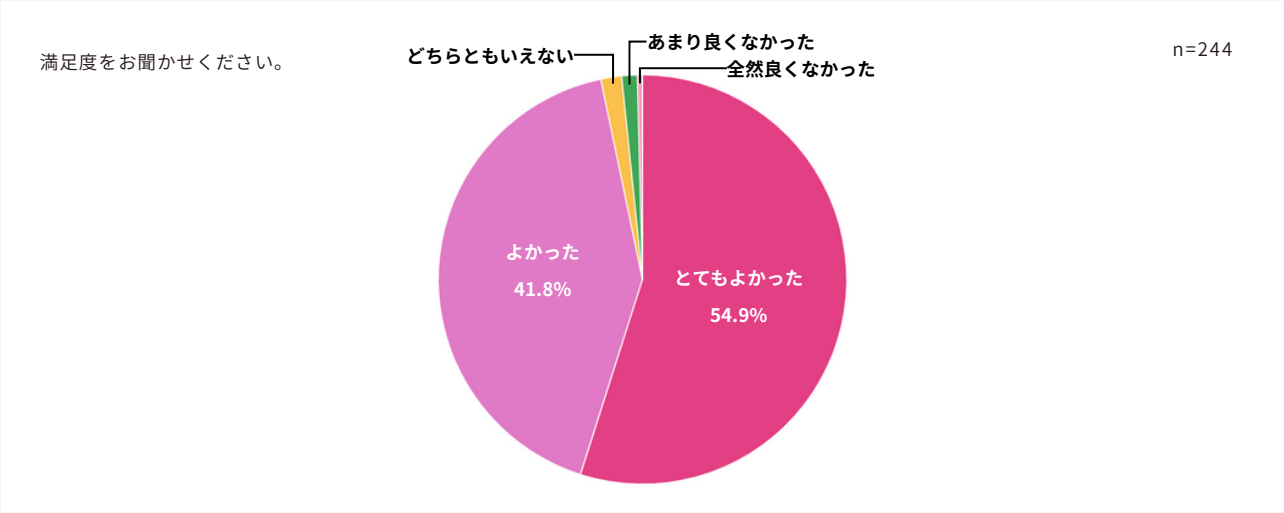
ラジオの音源はYouTubeにアップされ、ららぽーと・ラゾーナ川崎プラザ・ダイバーシティ東京プラザで勤務するスタッフのみに公開された。



結果のサマリー

/ 利用後の満足度（対面・オンライン合算）

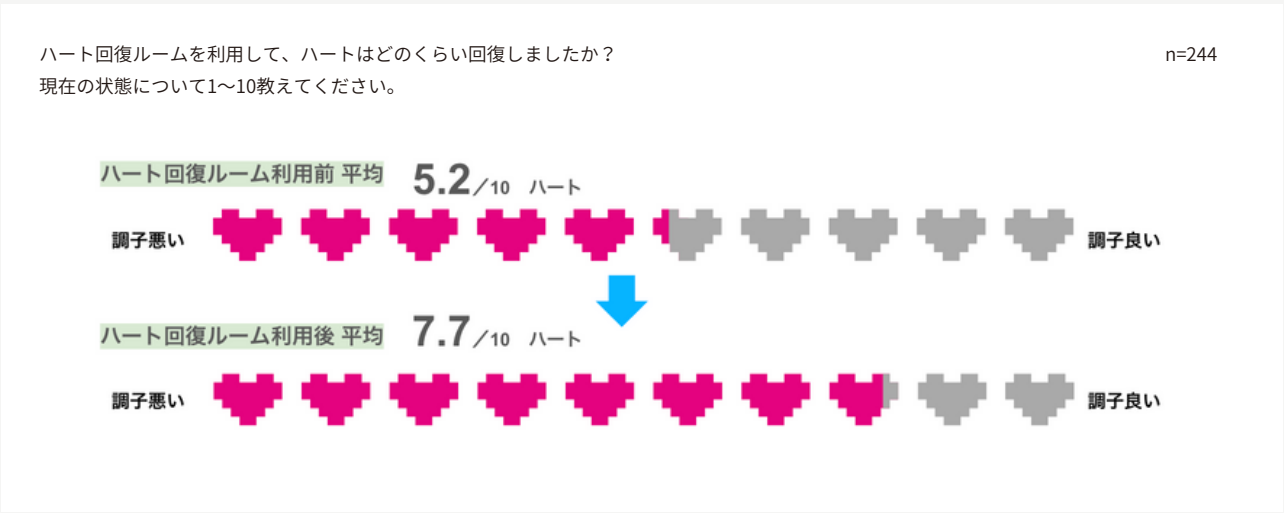
対面利用、オンライン利用共に満足度は全体の96.7%が満足しているという、非常に良い結果となった。



/ ハートの回復度 Before After

本プロジェクトのコンセプトやビジュアルにも起用されている心の状態を表す「ハート」の数を、利用者自身に利用前後で評価してもらった。

調子が一番良い状態をハート10としたとき、利用前は平均5.2だったものが、利用後に7.7まで回復するという結果を得ることができた。



クリエイティブ

/ チラシ



/ ポスター



/ メールマガジン サムネイル



利用者の声

追い込まれる前に相談できた

● まずこの機会に感謝申し上げます。こういったサービスは働く上で不可欠なものだと思います。普段関わる事のない方に相談できる、その機会がある環境にとっても安心します。お仕事で受けるストレスや不安を相談したくても、自分で相手を見つけるのはとても難しいです。気力や時間、金銭面など数々の高いハードルを越えるにはほど切羽詰まらなとできません。そんな状況まで追い込まれる前に、ハート回復ルームで相談できるのはとても有難い事です。これからもぜひ続いて欲しいです。

「ひとりではない」と感じる事ができた

● 話を聞くのがとても上手でプロと感じた。話が支離滅裂となっても上手くまとめられたり、「他の御相談者様～」と入れてくれたことで、「1人ではないんだ」と感じる事ができました。また、恋愛の相談ルームだったのにも関わらず、仕事に関する相談も聞いてくれて、悩みを引き出してくれて、とても話やすかったです。

辛い気持ちが前向きに

● とても落ち込んだ気持ちがあったのですが、新たな視点や打開策を提案してくれて、前向きになりました。昨日までの自分とは違うメンタルになった気がします。優しくお話を聞いてくださり安心しました。

新たな視点を教えてもらい、自分軸を見つけられた

● 話しづらい内容を笑顔で丁寧に聞いて下さりありがとうございます。いくつになっても恋愛を通して自分を知れる機会があると教えて頂いて違った視点で見てみよう！と思いました。周りに迷惑をかけていると感じ仕事も辞めようかと何度も悩む程、悩んでいたのですが自分軸を持ってこれが私！と楽しんでいこうと思います。

目の前の問題解決から、将来の相談まで

● これから仕事をしていく上で必要となってくることを教えていただけました。現在の問題解決だけではなく、今後のためにもなるお話をしていただけたため、とても有意義な時間を過ごしました。今後も利用させていただきたいと思います。ありがとうございます。

アルバイトにも開かれたサービス

● ただのアルバイトでもこのようなサービスを無料で受けれるのはありがたいと感じました。ぜひ今後も続けてほしいと思います！

CHASHITSU time

期間	：2013.05.12～CHASHITSU for worker 2016.07.09～CHASHITSU Japanese Tea & Coffee 2023.10.03～CHASHITSU time
テーマ	：飲食、雇用創出、中間的就労の場づくり



概要 OVERVIEW

HELLOlifeの飲食事業部として、2013年5月に「CHASHITSU for woker」、2016年7月に「CHASHITSU Japanese Tea & Coffee」を経て、2023年10月初旬に「CHASHITSU time」をリニューアルオープン。「正しくなくていい茶室」をコンセプトに、お客様自身がお茶を淹れていただける日本茶カフェとして生まれ変わりました。

日本の茶文化精神になぞらえ、自分のために"いっぶく"する時間、誰かとの関係を"ととのえる"場、心と"じっくり"向き合うきっかけづくりに。失敗してもいい・正しくなくてもいい、気軽にお茶とふれあい、現代人の生き方やニーズに合わせた茶文化の醸成を目指します。

背景 BACKGROUND

CHASHITSUは、新しい日本茶文化をお客様に楽しんでいただくことにとどまらず、あらゆる人の雇用を生む場所になることを目標としています。ここでずっと働き続けることができる人が生まれるのはもちろん、この場所がひとつのキャリアアップの機会となり社会で活躍できる人が生まれるよう「ハローライフ」や「CHASHTISTU factory」とも密接な関係となっています。

CHASHITSU timeのコンセプト「正しくなくていい」や、商品の名前（「一緒だからうまくいく玄米茶」等）には、私たちが日々大事にしている就労支援の精神・メッセージを合わせています。



実施内容 SUPPORT MENU

新規プログラム

「はたらくリズムをととのえる」コース



キャリアに空白期間をもつ若者や職場定着に課題を抱える若者にとって、職場体験や中間的就労の場が足りていない状況の中、目の前の経済的合理性だけではなく、社会やこの時代を生きる人にとって必要な支援とその在り方に挑戦しました。「誰もが希望をもって働き続けられる」寛容であたたかな未来に向け、世の中のニュースタンドードづくりに挑戦します。

「働くことに挑戦したい」「キャリアブランクがあり一歩踏み出せない」「経験を積み、自信をつけたい」という方を対象に、ご本人の状態や希望に応じて選べる2部門・3プログラムをご用意しました。

/ 選べる2部門

居心地の良い場をつくる【接客・販売部門】、店舗で販売する菓子等をつくる【菓子・アイテム製造部門】にて受け入れを実施。製造や接客に関する専門スキルを身につけることが目的ではなく、自己理解を深め、仕事の適性や興味の探求、職業観の醸成などキャリア形成に必要な機会を提供しました。

接客・販売部門



店舗はお客様自身がお茶を淹れる“体験型”スタイル。スタッフ自身が自然体であることを大切に、お客様一人ひとりを心からお迎えします。

体験内容：お客様に笑顔で「こんにちは」と挨拶／商品提供に必要な準備や後片付け／お客様への商品提供など

菓子・アイテム製造部門



店舗で販売するお菓子はすべて手作りしており、一つひとつを丁寧に作り上げています。これまでに、約50名の職場体験者を受け入れていきます。

体験内容：菓子の材料計量、成形、焼き、包装など／茶葉ギフトの製造など

/ 選べる3プログラム

「働く」世界に触れる。 1日職場体験

実際に働く様子を見たり、仕事の雰囲気を感じ「働く」という世界に触れます。状態や希望に合わせて仕事内容を考えます。

「働く」イメージをつかむ。 インターン

働くイメージを掴み、キャリアについて考えるきっかけを。丁寧な準備と振り返りで、自己理解を深めます。

就活を進める仲間と共に。 スクール

職場体験を通じ、みんなで学びを進めるスクール形式。グループワークや、仕事に役立つコミュニケーション講座なども。

/ その他サポート

参加者はその他にも、大阪市地域若者サポートステーションが実施するキャリアプログラムにご参加いただけます。

- **キャリアカウンセリング、書類・面接対策など**：キャリアカウンセラーや公認心理士など、就労支援経験を豊富に持つ専門家がサポート
- **企業での職場体験・ボランティア体験**：さまざまな場で働く経験を積むことができます
- **イベント・セミナー**：適性検査、就活に役立つセミナーなどを定期開催
- **コミュニティ**：就活に取り組む皆さんとお話や交流ができる場を定期開催

/ 参加状況

対象	地域若者サポートステーション利用対象者 ※CHASHITSU time上階に入居する「大阪市地域若者サポートステーション」と連携して実施するため
回数	18回の受け入れ（うち製造部門11回、接客部門5回）

/ 結果

- 自分の得意や苦手の理解度：7.33→7.83

● 就活に取り組む気持ち：6.17→7

● 満足度：8.33
- 【参加者の声】

● 少し不安はあったが、あっという間に終わった

● 配膳する時の声かけが難しかった

● 適正を知ることができた

● 自分らしく働けてすごく嬉しかった

Aさん（接客＋製造部門 1日職業体験）

「スタッフの方々が優しく丁寧に接してくださり、心が温くなりました」

離職中は中々外に出れず活動的になれなかった彼女ですが、職場体験やカウンセリングに足を運ぶことで生活リズムを整えるきっかけを得ました。その後は、アルバイトをしながら専門学校へ行き、将来に向けた準備を進めています。

Bさん（製造部門 インターン）

「お菓子を1つ作るにも大変な作業なのだと実感することができ、すごくいい経験になりました」

初めての就活にあたって職場体験にチャレンジした彼は、実際の現場を体験して働くイメージを掴むことができたと言います。その後は、ほかの職場体験先や就活セミナーにも意欲的に参加し、就職を果たしました。

新商品・イベント

緑豊かな鞆公園を望むCHASHITSUでは、季節に合わせた商品の販売やイベントをおこないました。お花見シーズンには店内を桜で彩ったり、四季団子の販売、鞆公園でテイクアウトを楽しめるレジャーシート貸出、ヨガの実施など。12月からは、「はたらくフリースクール」の面談を目的に親子の来館が増えたことに伴い、お子様向けに「かたぬき」を楽しめるコースをスタートしました。



/ 新商品

- 2024.04 母の日特別ラッピング
- 2024.07 セタアフォガート
- 2024.08 かき氷 抹茶・すだち
- 2024.09 茶葉販売
- 2024.12 かたぬき
- 2024.12 Xmas向け 檸檬と白あんのケーキ 1本売

/ イベント・キャンペーン

- 2024.04 桜の装花
- 2024.04 レジャーシート貸出
- 2024.07 セタアフォガート
- 2024.05.25 パークヨガ
- 2024.11 .09 パークヨガ
- 2025.01.07 お餅つき
- 2025.01.18 いけばな体験
- 2025.03.29 わがし屋「よだもち」とのコラボレーション



お客様の声（一部抜粋）

- 接客もものすごくよかったです！気になったら丁寧に話しかけたり、説明してくれます！

● とてもユニークなお店。茶釜から自分で茶葉のはいった急須にお湯を注ぎ、お茶を作ります。（中略）60分の滞在時間で3杯ほどお茶をいただいたので、意外にお得かもしれません。大人が鞆公園の緑を見ながら、静かに時間を過ごすのにより場所だと思います。

● Clean and friendly staff. It was a fun experience using traditional tools to make matcha. I'd come back again. :)
- ブレイフルなお茶体験が出来、ピピッときた器を選び、私は「抹茶」を自分で点て、おはぎパーガー七穀を食べた♪🥰✨ いやあ、また来よう！

● 滞在時間に応じて料金が変わるシステムなので、満席でも急かされることがなさそうなのが嬉しいです。（中略）抹茶のお茶碗をケースから選べるのも楽しいです。

● 自分で点てるの楽しい🥰♪ 畏れまず作法気にせず気楽に頂けるのは嬉しい✨

メディア掲載（一部抜粋）

- 2024.05.01 JTB「るるぶガイド大阪25」
- 2024.08.06 昭文社「大阪ベストカフェ」
- 2024.07.28 TOKYO FM いいこと、聴いた
- 2024.09.17 CAFEND「奥深いおはぎの世界 おはぎ専門店3選」
- 2024.11.07 読売新聞 朝刊「日本茶の香り漂う中、就活の勇気わくすカフェ…職場体験などで若者支援」
- 2025.01.31 NHK 関西トレンド最前線 ツギ推し！
- 2025.02.- CHICOTTO「四季を彩る日本のお菓子」
- 2025.02.08 るるぶ&more「【2025】大阪のおしゃれカフェ30選 | インスタ映えるスイーツやランチ、モーニングを楽しめる」
- 2025.02.18 YouTube「Gourmet Stroll お散歩グルメ」
- 2025.03.22 SAVVY5月号「北浜・中之島 特集」

ぶつぶつ交換百貨店

期間：2024.11.3～11.4
テーマ：企業課題に対するプロジェクトプロデュース
パートナー：株式会社近鉄百貨店

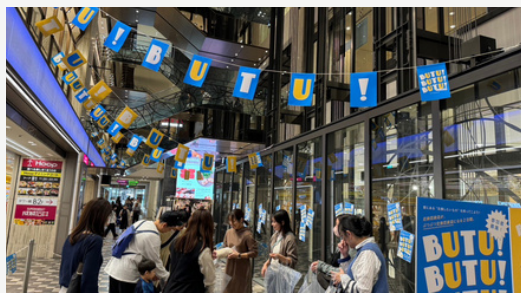


概要 OVERVIEW

あべのハルカス近鉄本店にて「ぶつぶつ交換百貨店」を2日間開催し、幅広い世代のお客様がコミュニケーションを楽しみながら、SDGs目標「12.つくる責任つかう責任」について考える機会を創出しました。参加するお客様は「自分には必要なくなったけど、捨てるにはもったいない」と感じているものを持ち寄り、会場にて他の参加者と「ぶつぶつ交換」を行います。百貨店という場でありながら、「売らない」コミュニケーションを通じて人と人の対話を生み出し、あらゆる世代が自然と「モノの価値」に向き合い、目の前の暮らしについて考える機会としました。企画や制作に関してはHELLOlifeが担い、広報や運営に関しては、近鉄百貨店様が推進しました。

背景 BACKGROUND

近鉄百貨店では、ESG方針「地域に寄り添い、地域と活きる」の重要課題の一つとして「地球環境への貢献」を掲げており、環境や人に寄り添ったサステナブルな商品やイベントに取り組まれています。本取り組みは、近鉄百貨店の課題やビジョンをヒアリングさせていただき、単なる「エシカルなイベント」にとどまらない、近鉄百貨店が描く未来や姿勢を表明するような企画を試みました。



実施内容 SUPPORT MENU

開催日・時間ごとに持ち寄る品物のテーマを設け、参加者同士で物々交換をおこないました。

＜実施場所＞あべのハルカス近鉄本店 2階ウエルカムギャラリー

＜実施期間＞

2024年11月3日（日）

・11:00～12:00 「本・レコード・半袖Tシャツ」

・14:30～15:30 「絵本・おもちゃ・子ども服」

2024年11月4日（月・祝）

・11:00～12:00 「未使用品アレコレ」

・14:30～15:30 「未使用品アレコレ」

＜参加料金＞無料



クリエイティブ

/ 当日のガイダンスパネル



/ チラシ・ポスター



/ サイネージ



/ 持ち帰り用の紙袋



参加者の声

- 人にあげるより、物々交換で（必要としている人に）引き取ってもらう方が気持ち的に楽で嬉しい
- 楽しみながら欲しいものをゲットできた

メディア掲載

- ・2024年11月4日放映／毎日放送「百貨店なのにモノは販売しない!? あべのハルカス近鉄本店で『ぶつぶつ交換』イベント「物に対する価値を考えるきっかけに…」誰でも楽しみながらSDGs体験

OSAKAしごとフィールド

※HELLOlifeは「OSAKAしごとフィールド運営共同企業体」として、一部の事業を受託しています。

期間：2017.5.1～現在
テーマ：就業支援
パートナー：大阪府



概要 OVERVIEW

2017年より、大阪府の総合就業支援施設 OSAKAしごとフィールド事業を受託し「全国で一番信頼される就業・人材確保支援サービス」を目指し、大阪府や連携機関と協働しながら課題解決に取り組んでいます。社会環境の変化、求職者・中小企業のニーズを的確に掴む中で、時代のニーズに合った就業支援施設の理想の在り方を模索し、公共サービスの先駆的モデルとなるよう尽力しています。

施設が提供しているサービス内容

キャリアカウンセリング / セミナー・イベント / ハローワークコーナー / 空間・PC利用 / ワンポイントアドバイスコーナー（書類添削・面接練習、資格取得や職業訓練に関する簡単なアドバイス） / 子育て・しごと応援ルーム「ふぁみタス」（お子様同伴の施設利用） / 一時保育利用

背景 BACKGROUND

大阪府では、2013年9月に総合就業支援施設「OSAKAしごとフィールド」を設置し、若者、女性、中高年齢者、障がい者等の就業を支援するとともに、中小企業の人材確保にも取り組んできました。しかしながら、就職を希望しているのにも関わらず就職につながなかったり、就職をしても継続して就業できない求職者は後を絶ちません。また、人口減少社会において中小企業における人材不足は深刻な問題となっています。特に「製造」「運輸」「建設」業界の人材確保は喫緊の課題です。そこで、OSAKAしごとフィールドは、そのような社会環境の変化や中小企業のニーズを的確に把握し、新たな政策課題に対応する支援策を研究するとともに、先駆的に課題解決に取り組むために2017年5月に大幅リニューアルを実施しました。



実施内容 SUPPORT MENU

OSAKAしごとフィールドは、令和5年度より「企業と人が出会い、集い、一人ひとりが“主役”になれる場所」をコンセプトに事業を開始し、2年目を迎えました。対象者の多様なニーズに応じて、キャリア支援やセミナーを対面・オンラインの両形式で実施し、就労に向けた支援を行ってきました。また、広報活動の一環として、外部会場でのセミナーやイベントを開催しました。

はたらくターニングポイント2024



社会情勢の変化の影響で労働環境や企業選びの軸も変化しつつある中で、求職者が「働くこと」に対して幸せを実感できる、自分ならではのカタチとは何かを考えるきっかけと、その解を見出すヒントを提供するトークイベント「はたらくターニングポイント2024」を開催しました。ルクア大阪様に広報協力いただき、OSAKAしごとフィールド全体の広報や、事業の認知向上につなげました。

概要

【開催日時】2024年9月7日（土）～9月13日（金）（アーカイブ配信：9月20日（金）～10月20日（日））
【参加方法】ライブ動画配信／アーカイブ動画配信
【対象】これから転職を考えている／転職するか悩んでいる若年層（概ね44歳以下）／復職を考えているキャリアブランクを持つ女性（概ね55歳以下）
【主催】大阪府（協力：LUCUA osaka 企画運営：OSAKAしごとフィールド）

実施記録

【メインコンテンツ】



※本イベントでは、講師による講義の後、参加者の悩みや質問にお答えする相談タイムを設けました。

※一部セミナーはOSAKAしごとフィールドのオンラインコンテンツ「リビングルーム」にて、期間限定公開しました

【登壇ゲスト】

それぞれの分野でキャリアを切り開いてきたゲスト12組

- ・閲覧注意!? 日本中をソゾゾっとさせる 落合陽平氏（合同会社ギギギ 代表）
- ・コラムニストラジオパーソナリティ ジェーン・スー氏（コラムニスト・ラジオパーソナリティ）
- ・日常を照らす哲学者 永井玲衣氏（哲学者・作家）
- ・#ギャルしか勝たん エルフ 荒川氏（お笑い芸人）
- ・バイト上がりの名プロデューサー 宮寄守史氏（ラジオディレクター・プロデューサー）
- ・わたしを見つめる「生活改善運動」 安達茉莉子氏（作家・文筆家）
- ・ままならない自分を観測する 土門蘭氏（文筆家）
- ・「しんどい」を楽しむ勝利を体現する 川澄奈穂美氏（プロサッカー選手）
- ・実業家にとどまらないマルチな才能 谷本吉紹氏（株式会社エーススタイルホールディングス 代表取締役）
- ・世界を好きで彩る出会いと思い出を蒐集 小谷実由氏（モデル・文筆家）
- ・“バスケ芸人”として新境地を切り開く 麒麟 田村裕氏（お笑い芸人）
- ・ゲストの人生をデザインする 龍崎翔子氏（株式会社水星 代表取締役・ホテルプロデューサー）



※一部セミナーは、ルクア 9F ルクアホールにて開催いたしました。

求職者支援の成果

/ 広報

特設サイト／メールマガジン配信／ルクア大阪（サイネージ、ルクア イーレ 3階 風除室 ポップアップ展示、SNS発信など）／イベント告知サービス／駅貼り広告掲出／ゲストによるSNS告知／チラシ配布 など

【サイネージ】



【A4チラシ】



【参加者の声】

- ・僕は、今年4月に新卒で入った会社を5月に辞め、6月に転職しましたが正直焦って転職してしまった節があります。それで退職するかどうかを悩んでいましたが、落合さんのお話の中にあった得意分野を伸ばす、とりあえず色々なことにチャレンジするという言葉が物凄く僕の心に響きました。やりたいことは分からなくても自分の興味あること、挑戦したいこと、取得したい資格などは沢山あります。幸いにも僕はまだ23歳なのでこの若さを活かして色々なことにチャレンジしたいと思います！今月末で退職する決断ができました！
- ・私は現在休職中で、気分転換に出かけた大阪旅行でルクアでお買い物してる際に今回のイベントのお知らせを見つけ、さらに大好きな荒川ちゃんが出演するということで縁を感じ、応募しました。自信がなく、何をしても続かない自分にうんざりしていたのですが、荒川ちゃんのコアをつくような真っ直ぐなお言葉、お話を聞いて、まずは自分に自信をつけよう、自分軸で生きようと思いました。このような機会に巡り会えてとても嬉しく思います。
- ・スーさんが大阪に来る！ということで参加しました。得意なことをする、職域をこえない、座組を大切になど、あーわかる、や、なるほどなという話を分かりやすくお話していただき、自分が今後どう働いていかなどの勇気をもらえました。まだまだ自分はこうしたいなどはっきりしたことは出てきませんが、今している仕事の好きなこと、パートなので正社員とは違うことは多々ありますが、その中でも自分が進んでいきたい道を考えていきたいと思います。今日のセミナーこそがターニングポイントになるようなそんなセミナーでした。
- ・働くことに関してモヤモヤしてたものが、田村さんの言葉でちょっとスッキリしました！仕事は人生の全てではない！自分の機嫌をとりながら、好きを見つけて過ごしていきたいです。

自宅でできる就活しよう「リビングルーム」

Webサイト上の常設コンテンツ「リビングルーム」について、下記を行いました。

- ①オンラインで実施したセミナー・イベントのアーカイブ動画配信
- ②「リビングルーム 読み物」として、就活に役立つ記事の公開
- ③リビングルームを活用した広告運用

/ 動画・読み物（上位5件）

順位	動画の視聴回数	読み物のPV数
1	自分をチューニングする30分 自己分析講座	～私の就活体験談～ 三児のママに聞く！就活と保活の両立、どう乗り越えた？
2	前向きに楽しい日々を暮らしたい「繊細さんあつまろ～」	活用シート付き！自己理解のやり方 - 企業に伝わる書類に近づく -
3	日常を照らす哲学者 永井玲衣のはたらくターニングポイント	実際の流れを潜入レポート！ 大阪で職場体験できる就活プログラム「あんしん就活」
4	ままならない自分を観測する 土門蘭のはたらくターニングポイント	大阪で職場体験できる就活プログラム 「あんしん就活」卒業生×企業インタビュー
5	はたらく学校「国語」 コトバの達人たち主催「悩める職歴書、添削します。」	待った！その書類で本当に大丈夫？！ 履歴書でありがちな間違い10選

その他のセミナー

以前から連携している大阪アミューズメントメディア専門学校様に加え、大阪ECO動物海洋専門学校様やキャットミュージック専門学校様等、各専門学校と新たな連携を行い、セミナーを提供しました。また、広報力強化施策として、セミナー開催月の調整やSNS広告の出稿等を進め、新たな利用者にリーチすることができました。

A業務	本数	セミナー分類	実績
両立をめざす女性向け集客及びスキルアップを目的としたセミナー	21	家庭と仕事の両立のためのスキルアップセミナー	13
		ひとり親家庭の女性に特化したセミナー	1
		育児等と仕事との両立をめざす男性向けのセミナー	4
		介護との両立をめざすセミナー	3
就職に困難性を有する求職者を対象とした就職活動のスキル向上に向けたセミナー	30	あんしん就活 事前説明会	5
		あんしん就活 1dayセミナー	5
		あんしん就活 交流会	5
		はたらくコツノート／職業適性検査セミナー	8
		LGBTQコミスペ／LGBTQ集客セミナー	7
障がい者対象面接対策セミナー	4	面接対策セミナー	4
障がい者対象職場体験準備セミナー	4	体験準備セミナー	4

/ B事業（44歳までの若年者向け）

B業務	本数	セミナー分類	実績
誘導イベント	1	はたらくターニングポイント2024	1
誘導メニュー	22	誘導メニュー	25
自己分析メニュー	12	自己分析セミナー	10
応募書類・面接対策セミナー	36	書類選考突破セミナー	30
		面接突破セミナー	
社会人基礎力セミナー	17	コミュニケーション力編	6
		ビジネスマナー編	4
		セルフマネジメント編	4
		その他（タイムマネジメント等）	3
業界・仕事研究セミナー	12	5分野企業登壇セミナー	8
		5分野紹介／企業HPの読み解き方セミナー	4

/ C事業（女性掘り起こし・女性就業意欲喚起）

C業務	本数	セミナー分類	実績
掘り起こしセミナー	4	はたらくターニングポイント2024	4
就業意欲を喚起するセミナー（女性）	20	就業意欲を喚起するセミナー（女性）	20

【参加者の声】

- 今日のセミナーで自分のやりたいことがわかった気がします！今まで向いてないと思っている仕事をしてきたので、いい気づきになりました。（自己分析セミナー受講者）
- 講師の話し方も聞き取りやすく、説得力があり良かったです。それとオンラインでお家で受講できるのも良かったです。自分はこういう人間だからと決めつけず、カラーをイメージしながら理想の自分に近づく、近づけるのは大切な事だと思いました。（女性向けセミナー受講者）
- 企業分析がわからず、今回参加しました。こんなにも見方があると楽しくなりそうです。早速面接予定企業の分析に使ってもらいますありがとうございました。（企業・業界研究セミナー受講者）
- 前職の不満や、失敗したことに向き合うことから逃げていたのですが、引っかかった部分にこそ自分の本音というか、やりたいことなどが隠れているのだと気づいたので、ちゃんと向き合ってみようと思いました。（応募書類セミナー受講者）
- 大まかな計画しかやっていなかったなので、年間スケジュールの発想はハッと思った。（社会人基礎力セミナー）
- 面接について不安なことが多かったのですが、今回のお話をお聞きして前向きに頑張ろうとすることができました。貴重なお話ありがとうございました。（面接対策セミナー受講者）
- 書類を用意する以前に自己分析が進んでいなくて悩んでいたもので、業務で印象に残っていることの考える時間を貰えてすごく助かりました。退職理由の考え方も、工夫次第で志望動機にも繋がりそうでなるほどと思いました。（応募書類セミナー受講者）
- 分析ツールを初めて自分の今後に活用できた感覚があります。受講して本当に良かったです。（自己分析セミナー受講者）
- 数社動めてきましたが、電話対応等といった、ビジネスマナーを学ぶ（教えてもらう）機会が全くなく、自分で調べたり、周りをみてそれなりに過ごしてきました。今回、初めて、きちんと名刺交換のやり方を教わりました。きちんと、作法を見ていただき、また、その場で実践できて、大変勉強になりました。（ビジネスマナーセミナー受講者）

広報

/ 紙媒体

- ・チラシ配布…年間約17,000万部以上配布
- ・OSAKAしごとフィールド リーフレット配布…年間10,000部以上配布



/ オンライン

- ・対象層別LPを活用したSNS広告運用…通年
- ・LINE配信、SNS発信（Facebook・Twitter）…週1回以上
- ・メルマガ配信（求職者向け、企業向け）…各対象に週1回以上



2024年度 成果 OUTCOME

/ はたらくターニングポイント2024

ライブ配信：申込数：1,267名／参加者数：628名／新規登録者数：517名／満足度：98.5%
 アーカイブ配信：申込数：8,274名／参加者数：3,310名／新規登録者数：2,093名／満足度：94%

/ リビングルーム・LP 広告

新規登録者数：798名

/ OSAKAしごとフィールド 全体の実績

一般財団法人大阪労働協会（代表構成員）、NPO法人HELLOlife、公益財団法人大阪産業局、株式会社パソナ（構成員）による OSAKAしごとフィールドにおける総合就業支援業務：新規登録者：16,562人 就職決定数：8,020人

大阪市地域若者 サポートステーション

期間 : 2023.4～現在
テーマ : 若者就労支援
パートナー : 厚生労働省



概要

OVERVIEW

NPO法人HELLOlifeは、厚生労働省からの委託を受け「大阪市地域若者サポートステーション（サボステ）」を運営しています。働くことについての様々な悩みを抱える15歳～49歳までの方が就労に向かえるよう、「キャリアカウンセリング」「セミナー」「適性検査」「職場体験」などの支援をおこなっています。

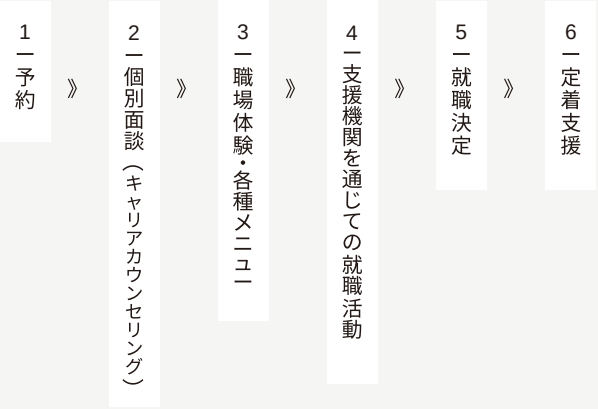
サポートステーションの支援が必要な若年無業者一人ひとりの状況に合わせた就労プログラムの提供、職場体験の受け入れ先企業の開拓、地域資源を活用した支援メニューの開発、他の支援機関との関係構築等を進めています。同時に、高校等を対象に高校中退者に対するアウトリーチ型の就労支援などの切れ目ない支援体制も実施しています。

背景

BACKGROUND

15歳から49歳で、就労しておらず、家事も通学もしていない若年無業者等の数は約120万人から130万人と高止まりで推移しています。ご本人の就労を支援することは、本人の自立の可能性を広げるだけでなく、将来困窮状態に陥るリスクを未然に防止し、地域社会の担い手を増やすために重要です。若者を就労につなげるうえでの課題は多岐に渡っており、社会人として必要な基礎的な能力の養成や、就職活動を開始するにあたって必要な基礎知識・ノウハウの付与、第一歩を踏み出すための体験機会の提供などをおこなうことで、課題解決を図っていくことが必要です。

利用フロー



実施内容

CONTENTS

就職活動への準備支援

1. キャリアカウンセリング

キャリアコンサルタントや産業領域での経験がある公認心理士など、複雑化するサボステ利用者のニーズや課題に対し、適切な支援を提供できるカウンセラーを配属しております。就労支援・心理的支援・生活支援など、様々な視点から就労の阻害要因を適切に捉え、利用者それぞれの状態やニーズに対して、キャリア支援上最適な支援計画を練り、職業の選択・職業生活設計又は職業能力の開発及び向上につながる個別相談を実施。利用者が自身のキャリア上の様々な選択を自己決定できるようアプローチし、自己理解・仕事理解・機会創出・応募準備・面接対策といった実践的支援を行っています。



就職後の定着・ステップアップ支援

1. 定着・ステップアップ支援

就職した企業で働き続けるための定着支援や、キャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。



企業との選考前後の支援

／職場体験

自己理解や仕事理解が進んできた段階で、適性や状況に合わせて仕事を体験することができます。仕事の場の空気を肌で感じたり、実際に作業を体験してみて、自分にできるかどうか確かめる機会として提供しています。

広報・プロモーション

／リーフレット



2024年度レポート REPORT

実施セミナー

自己理解、職業理解、メンタルヘルス、就活準備シリーズ（4回連続）など、支援の過程で、ご本人の段階に沿った有益なセミナーを受講いただけます。



／職業講話



さまざまな職種で活躍するゲストをお迎えし、仕事に就くまでの経緯や転職ストーリー、そして「自分らしく働く」ためのヒントをお話いただけます。毎回異なるゲストの経験談を通して、仕事のリアルやキャリアの選択肢について考える機会となっています。

／WORKFIT 4daysセミナー



自己理解を深めるワークから、自己PRや志望動機の整理、面接対策まで、段階的に取り組みながら実践力を養う4日間のセミナーを開催しました。仲間と一緒に進めることで、自信を持って就活に向かう力を育みます。

／職業・仕事理解セミナー「しごとの世界の航海術」

自分に合う仕事をより広い視野や情報から探すために、業種・業界・職種の違いを学び、ワークを通して職業理解を深めました。

／ちょっぴり不思議な図書館にみんなでGO！！

アジアの雰囲気あふれる民間図書館でのボランティア活動を通して、参加者それぞれが自信を深める機会となりました。書庫の整理や図書カード作成など、静かな空間での作業を楽しみながら取り組みました。



2024年度 成果 OUTCOME

新規利用者数：220名	セミナー実施回数：74回
就職決定者数：137名	総カウンセリング件数：1,476件

大阪府地域若者 サポートステーション

期間：2015.4～現在
テーマ：若者就労支援
パートナー：厚生労働省



自分らしく働けるその日まで。一緒に、ちょっとずつ、いこ。

働くことに悩んでいる
15～49歳の方を
サポートしています

大阪府地域若者サポートステーション

概要

OVERVIEW

NPO法人HELLOlifeは、厚生労働省からの委託を受け「大阪府地域若者サポートステーション（サポステ）」を運営しています。働くことについての様々な悩みを抱える15歳～49歳までの方が就労に向かえるよう、「キャリアカウンセリング」「セミナー」「職場体験」などの支援をおこなっています。

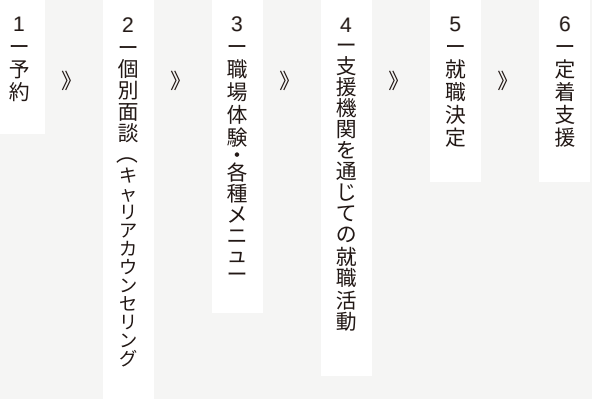
また「地域若者サポートステーション」では、関連機関や企業、地方自治体と協働した支援体制を強化しています。サポートステーションの支援が必要な若年無業者一人ひとりの状況に合わせた就労プログラムの提供、職場体験の受け入れ先企業の開拓、地域資源を活用した支援メニューの開発、他の支援機関との関係構築等を進めています。同時に、高校等を対象に高校中退者に対するアウトリーチ型の就労支援などの切れ目ない支援体制も実施しています。

背景

BACKGROUND

15歳から49歳で、就労しておらず、家事も通学もしていない若年無業者等の数は約120万人から130万人と高止まりで推移しています。ご本人の就労を支援することは、本人の自立の可能性を広げるだけでなく、将来困窮状態に陥るリスクを未然に防止し、地域社会の担い手を増やすために重要です。若者を就労につなげるうえでの課題は多岐に渡っており、社会人として必要な基礎的な能力の養成や、就職活動を開始するにあたって必要な基礎知識・ノウハウの付与、第一歩を踏み出すための体験機会の提供などをおこなうことで、課題解決を図っていく必要があります。

利用フロー



実施内容

CONTENTS

就職活動への準備支援

1. キャリアカウンセリング

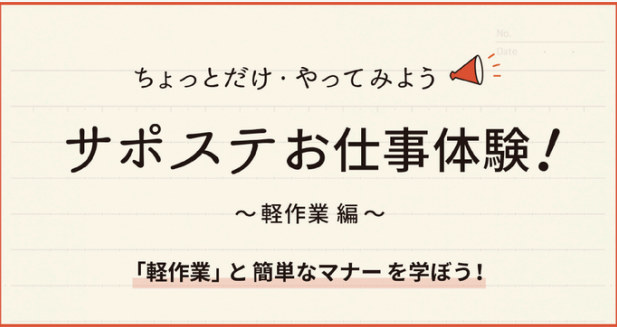
キャリアコンサルタントやキャリアコンサルティング技能士、精神保健福祉士、産業領域での経験年数がある公認心理士や発達障害ピアカウンセラー等、複雑化するサポステ利用者のニーズや課題に対し、適切な支援を提供できるカウンセラーを配属しております。就労支援・心理的支援・生活支援など、様々な視点から就労の阻害要因を適切に捉え、利用者それぞれの状態やニーズに対して、キャリア支援上最適な支援計画を練り、職業の選択・職業生活設計又は職業能力の開発及び向上につながる個別相談を実施。利用者が自身のキャリア上の様々な選択を自己決定できるようアプローチし、自己理解・仕事理解・機会創出・応募準備・面接対策といった実践的支援を行っています。



1. セミナー

自己理解・仕事理解・利用者同士の交流・適性検査等、支援過程の中で、ご本人にとって有益なセミナーを受講いただけます。

【軽作業セミナー】



【発達凸凹セミナー】



【サポステ流 職業理解セミナー】



【やさしい自己分析セミナー】



企業との選考前後の支援

Ⅰ職場体験

自己理解や仕事理解が進んできた段階で、適性や状況に合わせて仕事を体験することができます。仕事の場の空気を肌で感じたり、実際に作業を体験してみて、自分にかかるかどうか確かめる機会として提供しています。



職場体験先例

事務・製造・清掃・IT・CADなどの分野

その他、ボランティア・職場体験のみ・採用枠ありの職場体験など、様々な連携先があります。

就職後の定着・ステップアップ支援

Ⅰ定着・ステップアップ支援

就職した会社で働き続けるための定着支援や、キャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。

広報・プロモーション

ⅠWeb



Ⅰリーフレット



2024年度レポート REPORT

就活準備・就活中・実際に働く中など、様々なシーンでサポステ利用者が感じる不安や疑問を解消するセミナーを実施しました。仕事選びに役立つ業界研究や適性検査から、求人票チェック・志望動機・ビジネスマナー・面接をパッケージにしたセミナーまで幅広く実施し、多くの参加者が就活に弾みをつけました。また、企業と連携し、より専門的な軽作業体験のセミナーを実施しました。加えて、WordやExcelの基本操作を学ぶPCセミナーや、臨床心理士によるストレスケアについてのセミナーを実施しました。求職者にとって関心のPCスキル、就活だけではなく日常にも役立つストレスケアについての知識を高めることに繋がりました。

実施プログラム

サポステお仕事体験！～PC入力・事務補助作業編～

ちょっとだけ・やってみよう
サポステお仕事体験！
～ PC入力・事務補助作業 編～
仕事に役立つ！
**PCを使った事務作業と
基本のビジネスマナーを学ぼう！**

PC初心者に向けた事務作業に関する基礎講座を開催しました。パソコンの操作方法から軽作業、コミュニケーションについて丁寧に解説しました。

はじめてでも安心！電話の受け方&かけ方 超入門

はじめてでも安心！
**電話の受け方&かけ方
超入門**

協力：株式会社ゼネラルパートナーズ atGPジョブトレ

社会人としての仕事だけではなく、就活で応募のやり取りに必要なケースもある電話対応を基本フレーズや相手に好印象を与える話し方のコツ等を丁寧に解説し、よくあるシチュエーションでのロールプレイを実施しました。

2024年度 成果 OUTCOME

新規利用者数：190名 セミナー実施回数：83回
就職決定者数：113名 総カウンセリング件数：2,197件
受託期間中の総就職決定者数： 1,280名（2015年4月1日～2025年3月31日）

臨床心理士に聞く！ストレスケアセミナー ～ストレスとの上手な付き合い方を知ろう～



講師にメンタルクリニックの臨床心理士をお招きし、ワークを交えて自分の心の状態を知り、就活はもちろん、日々役立つストレスケアについてお話していただきました。

120分でわかる！労働条件のチェックポイント



仕事を探す上で気になる、労務関係の基礎について学べるセミナーを開催しました。求人票に書いている労働条件や社会保険のメリットや扶養の範囲等について解説しました。

奈良若者サポートステーション

期間：2015.9～現在
テーマ：若者就労支援
パートナー：厚生労働省、奈良県



働くことに悩む、15～49歳の方をサポート
奈良で出会う
自分に合う仕事

概要 OVERVIEW

奈良若者サポートステーションでは、若年無業者の職業的自立を支援するため、キャリアカウンセラーや臨床心理士、企業関係者、市民団体など、多様な知識・技術・人生経験をもつ奈良にゆかりのある支援者による相談支援を中心に展開しています。また、「働く」ことに悩む15～49歳を対象に、イベントやセミナー、企業での職場見学・体験といった多彩なプログラムを通じてサポートを行い、新たな就労支援モデルの構築に取り組んでいます。

2024年5月には、奈良近鉄百貨店5階に「奈良若者サポートステーション」を移転。さらに、奈良労働局、近畿日本鉄道株式会社、株式会社近鉄百貨店の協力のもと、近鉄大和西大寺駅には就業支援拠点「ハローワークミニ！」を新たに開設しました。ハローワークの就職支援サービスや情報提供、就活準備支援が必要な方には「奈良若者サポートステーション」をご案内し、それぞれの状況に応じたきめ細かなサポートを行っています。

背景 BACKGROUND

15歳から49歳で、就労しておらず、家事も通学もしていない若年無業者等の数は約120万人から130万人と高止まりで推移しています。ご本人の就労を支援することは、本人の自立の可能性を広げるだけでなく、将来困窮状態に陥るリスクを未然に防止し、地域社会の担い手を増やすために重要です。若者を就労につなげるうえでの課題は多岐に渡っており、社会人として必要な基礎的な能力の養成や、就職活動を開始するにあたって必要な基礎知識・ノウハウの付与、第一歩を踏み出すための体験機会の提供などをおこなうことで、課題解決を図っていく必要があります。



実施内容 CONTENTS

個別相談や職場体験

Ⅰ 個別相談（キャリアカウンセリング）

支援に必要な専門性・ネットワークをもつ経験豊富なキャリアカウンセラーや臨床心理士等、多彩な人材を配置し、サポステ利用者のニーズや課題に対し適切な支援を提供できる体制を構築しています。

Ⅱ 職場見学・体験

自己理解や仕事理解が進んできた段階で、適性や状況に合わせて仕事を体験することができます。就職支援プログラムや合同企業説明会を通じて、職場見学や体験に行くことも可能です。

Ⅲ 定着・ステップアップ支援

就職した会社で働き続けるための定着支援やキャリアアップを目指すためのステップアップ支援を行っています。

奈良の地域資源を活かした様々な体験メニュー

専門的な技術をもつキャリアカウンセラーだけでなく、社会人の方々、企業や市民団体の方々、地域の人々など、さまざまな知識や技術、人生経験をもつ奈良県にゆかりのある人たちが人生相談員としてワカモノの支援を実施しています。人生相談員が持つネットワークを活用して、奈良のまちにあるボランティア体験や職場体験の機会を提供しています。



奈良のワカモノを市民が応援する「ワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良」

奈良のワカモノを応援する【支援者・応援者】向けのプログラムとして、「働くこと」に悩むワカモノのサポートに興味関心のある参加者とともに、奈良県でのサポートの在り方や、共に助け合うまちづくりについて考え、意見交換をする機会として「働きたい！ワカモノ・氷河期世代 応援会議」を実施しています。



就職プログラム「ツナガリ就活 in 奈良」



「働くこと」に悩むワカモノ向けプログラム「ツナガリ就活 in 奈良」を実施しています。ワカモノと企業をつなぐコーディネーターとともに、3日間の社会人基礎力養成講座と3週間の企業での職場体験を受け、その後、ワカモノと企業の間でマッチングが成功した場合は、そのまま企業へエスカレーター式に採用される就活プログラムです。

Ⅰ実施概要

2017年～2024年度

実施回数：23回 参画企業数：51社
参加者数：238名 就職者数：117名

参画企業（一部抜粋）

丸山繊維産業株式会社／株式会社フルックス／日東カストディアル・サービス株式会社／株式会社ノムラクリーニング／株式会社NKKセキュリティ／さくらバーガー／株式会社ニチイ学館／株式会社井上天極堂／株式会社JR西日本メンテック／日産工業株式会社／Net建築工房／DRINK DRANK／社会福祉法人 児宝会／株式会社みやまえ／株式会社八宝／医療法人 泰山会



2024年度レポート

REPORT

体験プログラム

Ⅰ就活がうまくいかない人のための課題解決3ステップセミナー

「書類選考に通過しない」・「面接で何を話したらいいかわからない」という悩みを抱えている方を対象に、自分の仕事力（強み）を見つけてもらうため仕事力発見ワークを行いました。グループワークを通し、協力して各自の仕事力（強み）を探し、具体的なエピソードとして伝える準備に取り組んでいただきました。



Ⅰサポステ合説事前準備・エントリーシート作成会

11月に開催する「サポステ合同企業説明会」を前に、事前準備とエントリーシートの作成を行うセミナーを開催しました。合同企業説明会に参加するコツや出展企業の紹介を聞いたり、当日持参するエントリーシートの作成をしたりと、サポステ合同企業説明会に参加するにあたっての準備を行いました。



Ⅰものづくりマイスタープロジェクト：マジパンづくり

建設業・製造業の中でも優れた技能と経験を持つ「ものづくりマイスター」（111職種）が、参加者への実技指導、技能の継承や後継者の育成を行うプロジェクト（奈良県職業能力開発協会との共催）。9回目の今回は、ものづくりに関心のある方を対象に、マジパン作りを体験しました。実際に道具を使って作業をすることで、適性などの自己理解が進みました。



Ⅰ就職支援ナビゲーターから学ぶ！求人票の見方セミナー

就職支援ナビゲーターさんから直接お話を聞き、ハローワークの利用方法や窓口で出来ることを教えていただきました。求人票を通して労働法の基礎を確認したり、職業訓練についても聞かせていただきました。自分に合った会社や求人の情報を手に入れるため、求人票の見方や求人の探し方のコツを学びました。



Ⅰ『LIFE PICNIC ～「生きる」をめぐる、ぐるぐる時間～』ボランティア

ゲストトークや参加者のみなさんとの対話を通して、多様な価値観を知り、自分はどうありたいのか？どう生きたいのか？を考える連続企画です。会場設営、受付、案内や撤去作業を担当し、指示通り動くことやお客様への丁寧な対応などを学ぶ機会となりました。イベント内のワークショップにも参加することで、色々な方の価値観を知ることができました。



イベント

Ⅰワカモノ・氷河期世代 応援会議 in 奈良

ゲストに労働政策研究・研修機構の堀 有喜衣さんをお招きし、テーマ「若者の働き方と職業意識の変化」についてお話いただきました。本テーマは堀さんが関わられた2008年・2022年の北海道・長野と東京での調査と比較の報告書を元にした講演になりました。奈良サポステの活動報告は、今年度から「人生相談所」という名称から「HELLOWORK mini!」という名称へ変更し、事務所を現在の近鉄百貨店内へと移転。こうした変化がもたらした影響を昨年のデータと比較しました。



Ⅰ「働く」に悩む子どもを持つ保護向けセミナー

働いていない子を持つ親御さんを対象に、「保護者向けセミナー」を実施。保護者やご家族の方が集い情報や意見交換をしたり、知識の習得を目的とした場として開催しました。今回は、奈良若者サポートステーションの卒業生、就労移行支援を行うLITALICOワークスとその卒業生をお招きし、インタビュー形式で就職決定までの道のりや現在のご状況をお話いただきました。



2024年度 成果 OUTCOME

就職決定者数：83名

受託期間中の総就職決定者数： 563名（2015年9月1日～2025年3月31日）

活動計算書

2024

(単位：円)

	2024年度 R6.4.1～R7.3.31
経常収益	
1.会費等収入	10,000
2.寄付金収入	3,481,467
3.助成金収入	27,930,569
4.事業収入	183,380,300
5.雑収入	25,497
経常収益計	214,827,833
経常費用	
1.事業費	176,418,993
2.管理費	26,097,004
経常費用計	202,515,997
当期経常増減額	12,311,836
当期正味財産増加高	9,503,961
前期繰越正味財産	53,466,608
次期繰越正味財産	62,970,569

社員研修

概要OVERVIEW

弊社では、社員全員が揃って参加する社員研修を定期的に行っています。
2024年度は、計4回の研修を行いました。そのうち3回は法人内の全チームが集まって実施、1回は専門スキルやチームの現状状態に特化した研修を2チームに分けて開催しました。

4月 スキルアップ／チームビルディング研修

新年度のスタートに合わせて、法人のミッション・ビジョンを再確認し、事業部単位でのチームビルディングや年間の事業計画を考える社員研修を実施。各事業部が目指すビジョンを明確にするために「ミッションコーン」というツールを用いました。

8月・12月 スキルアップ／チームビルディング研修

法人内のチームを2つに分けて、より専門性のある内容、あるいはチームの状況に合わせた研修を実施しました。

【ディレクター職】

「HELLOlifeの未来像に向けて」をテーマに、個々人のスキル、マインド、組織の仕組み、ビジネスモデルなどの部分をグループ毎に議論・向き合い、話し合った内容を共有しました。
日頃の業務の中では断片的にしかみてこない、それぞれのノウハウや発想力を肌で感じることによって、自身と周囲の物の見え方、お互いの価値観などを再確認しました。

【対人支援職】

「通常のキャリア相談を超える対応」をどう考えるか、カウンセラーとして／法人としてのあり方を改めて捉え直すことを目的とした研修を実施しました。
本研修では外部講師をお招きし、実際のケーススタディやロープレを通してグループごとに倫理的配慮・制度連携・リスクなど多角的な視点で対応の検討や意見交換を実施しました。

12月 忘年研修

各事業部の1年を振り返り、今年度の成果を棚卸しするとともに、次年度へ活かすための年間振り返り研修&慰労会を実施しました。また、各個人の年度の振り返りについては「心の天気」で表現するワークなど、チームの枠を超えて様々なメンバーと交流することができました。

1月 新年研修

「残り3ヶ月の乗り越え方を仲間と確認し、2025年を最高の形でスタートしよう!」をテーマに、大阪天王寺の「心光寺」というお寺で研修を実施しました。忘年研修の振り返りや、新年研修でのワークを経て、残り3ヶ月間を乗り越えるための各自の動き方や事業部での作戦等を立てました。

